


熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2022年診断症例 -

医療機関名	 医療法人創起会 くまもと森都総合病院
-------	--

○基本情報

【令和4(2022)年12月現在】

所在地	熊本市中央区大江3-2-65		
病床数	199床(一般199床)		
追加情報			
診療科数	23科		
がん診療連携拠点病院指定日	2011.11.07	がん登録開始基準日	2008.04.01
平均在院日数	9.4 (日)		
入院患者数	4,885 (人)		
外来患者延数	95,157 (人)		
がんの外来化学療法	○	がんの緩和ケア	○
がんの放射線治療	×	緩和ケア病床	15
該当年の対象候補調査件数 (ケースファインド)	※ 調査方法は施設によって異なるため 参考程度に捉えること		12,000 (件/概算)
院内がん登録件数	703 (件)		
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 1 / 他 0 (名)		

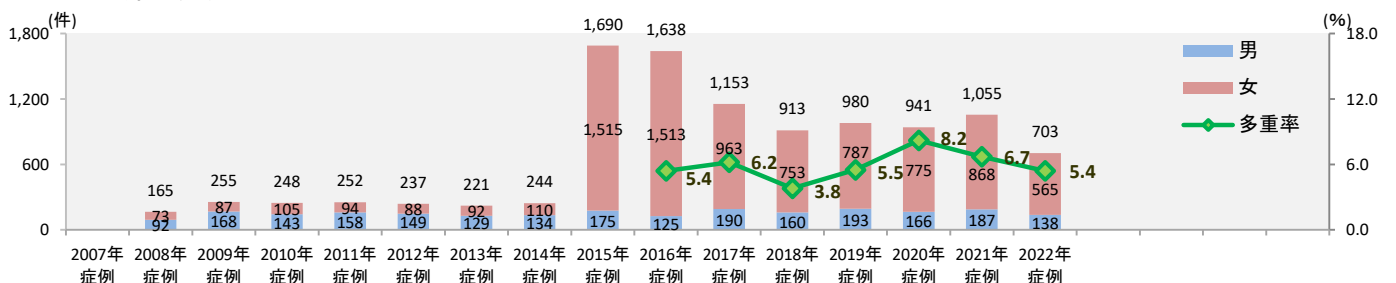
○医療機関からのコメント

2022年診断症例として703件のがん登録を行った。
 当院の特徴として、
 2022年データでは、乳がんが311例(44.2%)と多く、悪性血液疾患111例(15.8%)、子宮頸がん96例(13.7%)、肝がん36例(5.1%)、大腸がん30例(4.3%)と合わせて全体のほぼ8割を占めている。その他は肺がん19例(2.7%)、子宮体がん16例(2.3%)、皮膚がん15例(2.1%)、胃がん15例(2.1%)、の順に多かった。
 患者の年齢層として、
 登録患者の平均年齢は64.3歳(男性73.2歳、女性62.1歳)。男女比は約2:8と女性が多い傾向にあった。主な内訳は乳がんが61.2歳、悪性血液疾患72.1歳、子宮頸がん46.2歳、肝がん74.2歳、大腸がん74.6歳であった。

【患者の医療圏】
 患者住所は、半数以上(62.3%)が熊本市内だったが、その他にも菊池9.5%、宇城5.1%、上益城4.4%、天草4.3%、有明4.0%、阿蘇3.3%などの医療圏からの受診が多い。

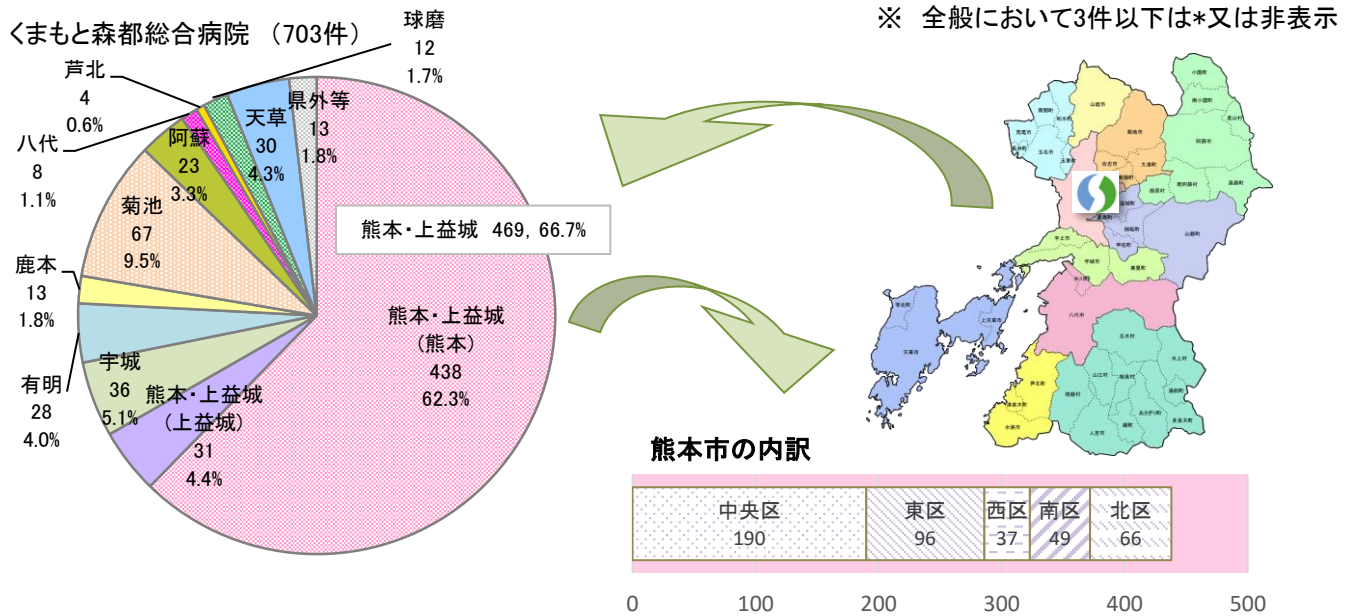
【部位別治療内容】
 乳がんに対しては手術療法、化学療法、内分泌療法と集学的に治療が実施されている。造血器腫瘍は、化学療法が施行されており、自己血末梢血幹細胞移植を併用した大量化学療法も施行されている。皮膚がん、子宮がん、胃がん、大腸がんは手術療法を中心とした治療が行われている。肝臓がんについては他院で治療後の後治療目的にて紹介になる場合が多いため手術症例は少なく、TACEなどを含む化学療法を施行した症例が多くなっている。

診断年別登録件数(参考)



※多重率は、自施設院内がん登録症例の中で多重がんに該当する症例の割合。登録開始日以前に罹患している症例は含まない。

① 患者住所医療圏別登録の状況(2022年診断症例)

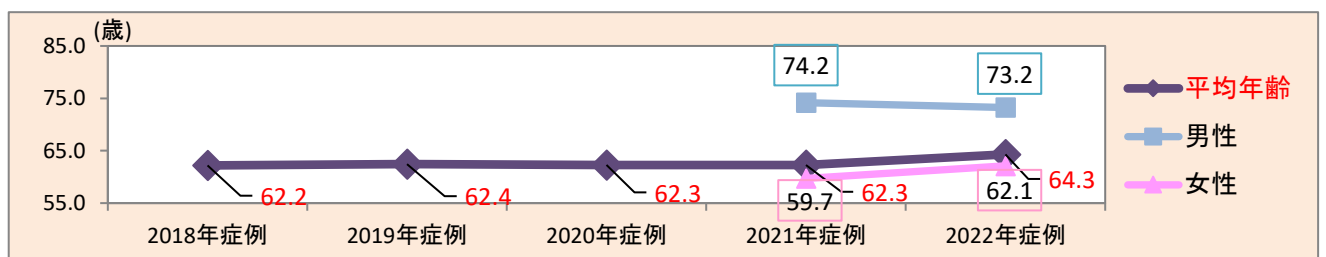


◇ 医療圏別上位5部位

熊・上 (熊本)	乳房	178	有明	乳房	21	阿蘇	悪性血液	9	球磨	乳房	8
	悪性血液	62		該当部位	各*		乳房	8		該当部位	各*
	子宮頸部	60									
	肝	29									
	該当部位	各24									
熊・上 (上益城)	乳房	14	鹿本	乳房	8	八代	乳房	5	天草	乳房	16
	悪性血液	7		該当部位	各*		該当部位	各*		悪性血液	8
	該当部位	各*						該当部位		各*	
宇城	乳房	22	菊池	乳房	24	芦北	該当部位	各*	県外等	乳房	4
	子宮頸部	6		子宮頸部	14			子宮頸部		4	
	悪性血液	5		悪性血液	12			悪性血液		4	
	該当部位	各*		大腸	4			該当部位		各*	
				肝	4						

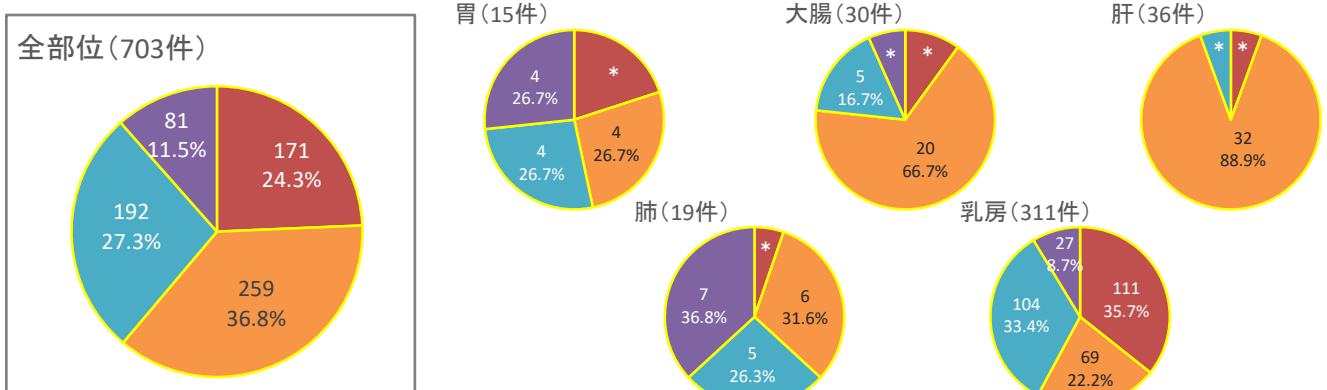
② 平均年齢と年次比較

※ 件数が同じ部位で枠内に収まらない場合や3件以下の時は、該当部位として集計

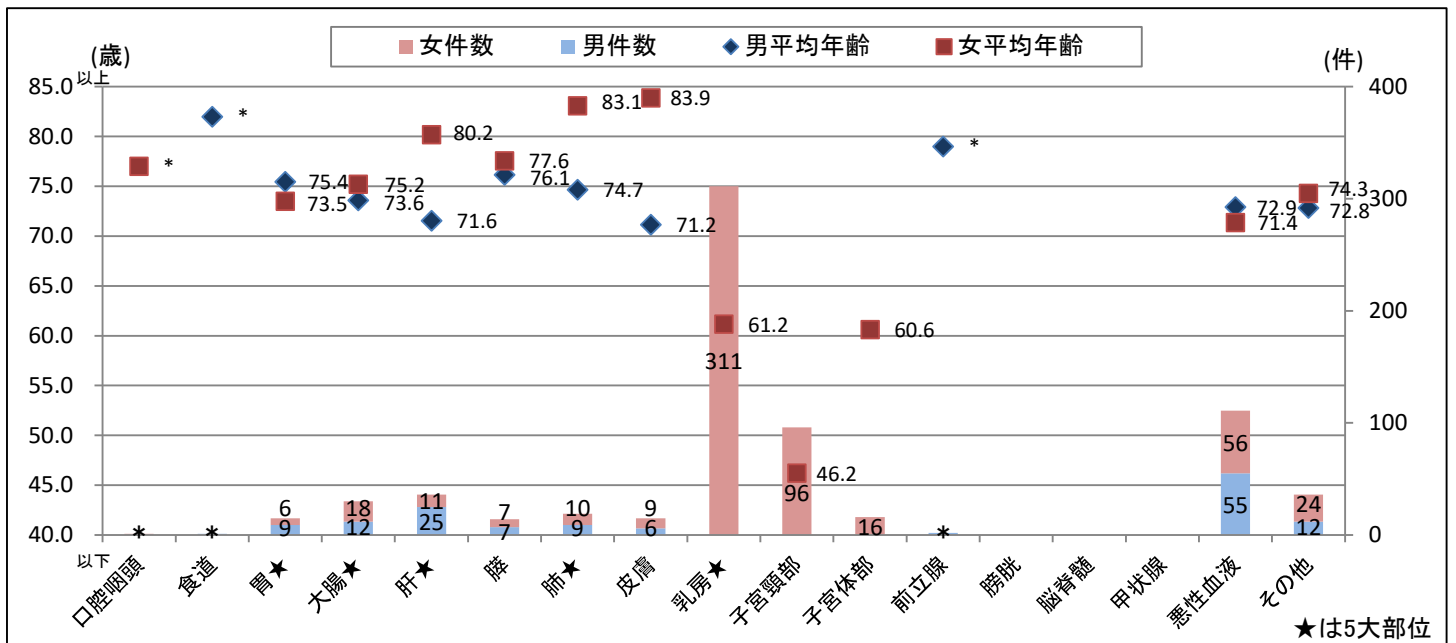


③ 発見経緯 5大部位の内訳

■ 1がん検診/健診/ドック ■ 3他疾患経過観察 ■ 4剖検(Ai含) ■ 8その他(自ら受診含) ■ 9不明



④ 性別主要部位別件数と平均年齢



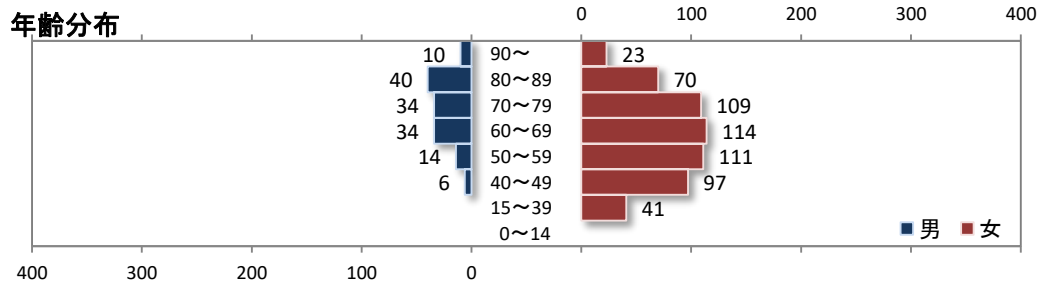
⑤ 性別年代別登録内訳と年齢分布



男性全体		0~14歳		15~39歳		40~49歳		50~59歳	
悪性血液	55					悪性血液	4	悪性血液	5
肝	25					該当部位	各*	該当部位	各*
大腸	12								
その他	12								
胃	9								
肺	9								
膵	7					計	6	計	14
皮膚	6								
		60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
前立腺	*	悪性血液	11	悪性血液	15	悪性血液	17	該当部位	各*
食道	*	肝	10	胃	4	肝	5		
口腔咽頭		該当部位	各*	大腸	4	肺	4		
乳房				該当部位	各*	その他	4		
子宮頸部						該当部位	各*		
子宮体部									
膀胱		計	34	計	34	計	40	計	10
脳脊髄									
甲状腺									
計	138								



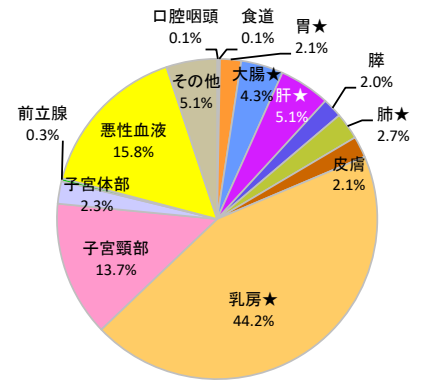
女性全体		0~14歳		15~39歳		40~49歳		50~59歳	
乳房	311			子宮頸部	28	乳房	54	乳房	77
子宮頸部	96			乳房	9	子宮頸部	38	子宮頸部	15
悪性血液	56			該当部位	各*	該当部位	各*	悪性血液	8
その他	24							子宮体部	6
大腸	18							該当部位	各*
子宮体部	16								
肝	11			計	41	計	97	計	111
肺	10								
		60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
皮膚	9	乳房	78	乳房	67	乳房	22	皮膚	5
膵	7	悪性血液	13	悪性血液	14	悪性血液	16	乳房	4
胃	6	子宮頸部	12	該当部位	各4	その他	11	該当部位	各*
口腔咽頭	*	該当部位	各*	など		大腸	7		
食道						該当部位	各4		
前立腺		計	114	計	109	計	70	計	23
膀胱						など			
脳脊髄									
甲状腺									
計	565								



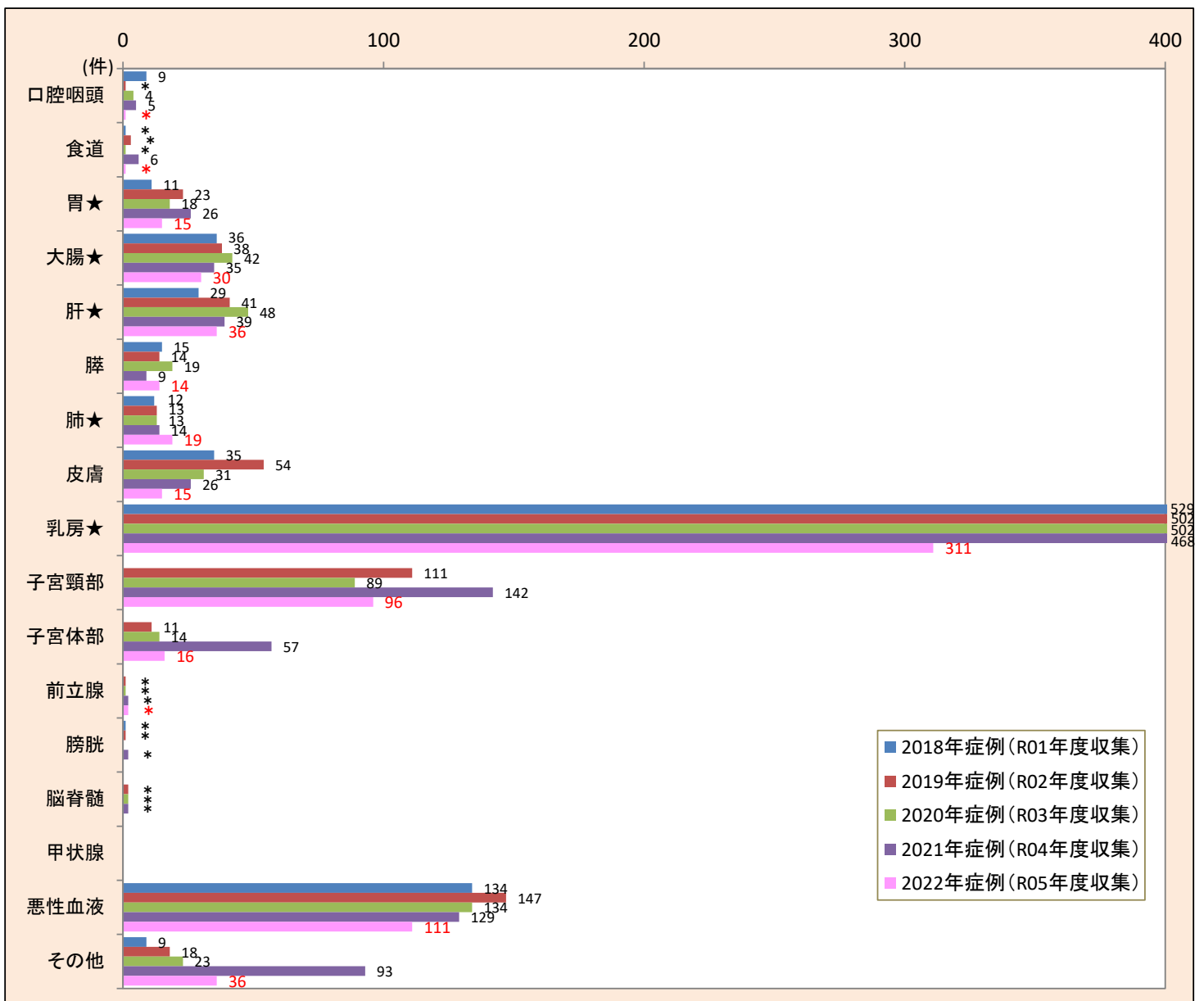
⑥ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2018年症例 (R01年度収集)	2019年症例 (R02年度収集)	2020年症例 (R03年度収集)	2021年症例 (R04年度収集)	2022年症例 (R05年度収集)
口腔咽頭	9	*	4	5	*
食道	*	*	*	6	*
胃★	11	23	18	26	15
大腸★	36	38	42	35	30
肝★	29	41	48	39	36
膵	15	14	19	9	14
肺★	12	13	13	14	19
皮膚	35	54	31	26	15
乳房★	529	502	502	468	311
子宮頸部	92	111	89	142	96
子宮体部	(頸部・体部)	11	14	57	16
前立腺		*	*	*	*
膀胱	*	*		*	
脳脊髄		*	*	*	
甲状腺					
悪性血液疾患	134	147	134	129	111
その他	9	18	23	93	36
計	913	980	941	1,055	703

2022年診断症例 主要部位別割合



※大腸は結腸と直腸
 ※悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍
 ※その他は分類にないもの全て（胆管、卵巣、骨軟部など）
 ※2019年症例より子宮を子宮頸部、子宮体部へ分離
 ※2019年症例より甲状腺をその他から分離



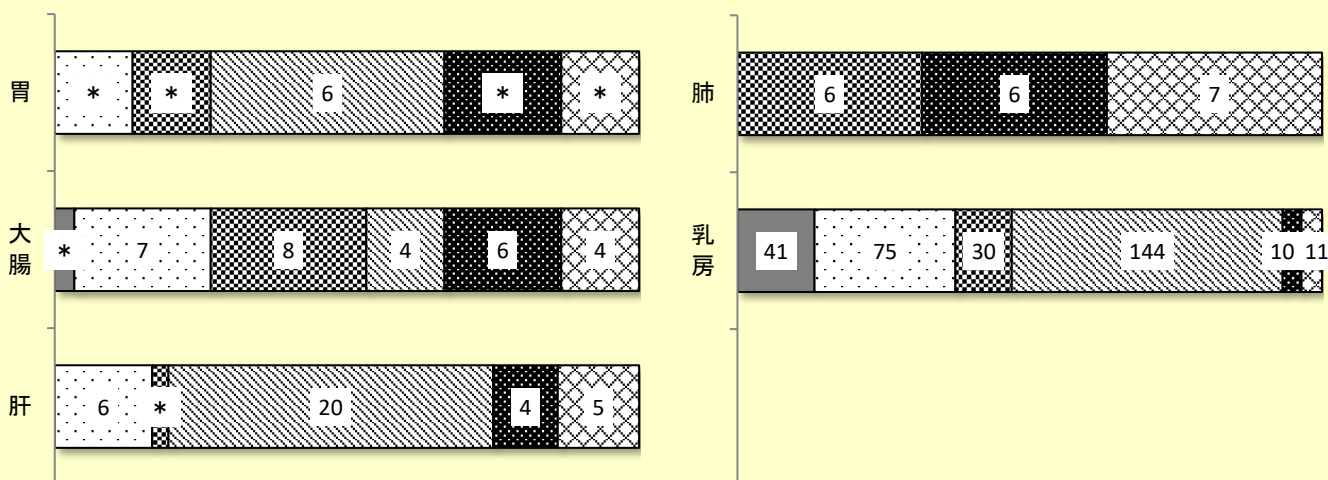
■ 2018年症例 (R01年度収集)
 ■ 2019年症例 (R02年度収集)
 ■ 2020年症例 (R03年度収集)
 ■ 2021年症例 (R04年度収集)
 ■ 2022年症例 (R05年度収集)

⑦ 主要部位別病期分類(総合Stage)

全体	件数	Stage 0	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	その他
口腔咽頭	*						*
食道	*	*					
胃★	15		*	*	6	*	*
大腸★	30	*	7	8	4	6	4
肝★	36		6	*	20	4	5
膵	14		*			4	8
肺★	19			6		6	7
皮膚	15	5			10		
乳房★	311	41	75	30	144	10	11
子宮頸部	96	77	*	4	9	*	*
子宮体部	16		*	*	10		*
前立腺	*						*
膀胱	0						
脳脊髄	0						
甲状腺	0						
悪性血液疾患	111		4	10	15	15	67
その他	36	*		4	9	*	19
計	703	127	99	68	227	51	131

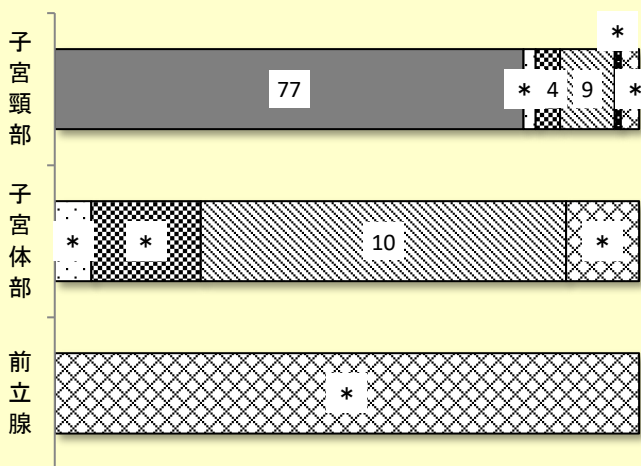
(参考)5大部位Stage別割合

■ Stage 0 □ Stage I ▨ Stage II ▩ Stage III ■ Stage IV ▤ その他



(参考)+3部位Stage別割合

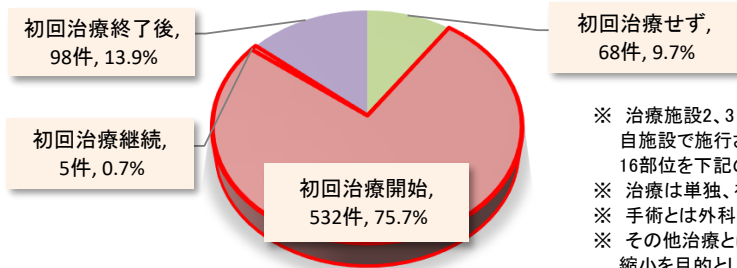
(参考)+各施設追加部位Stage別割合



- ※ ステージは総合ステージ(術前治療なし・観血的治療例はp Stage、術前治療あり又は観血的治療なしの場合はc Stage)
- ※ 初回治療継続症例で、p Stageを前医の情報のみで決定した場合はc Stage
- ※ UICC病期分類がないもの、分類不明なものはその他で集計
- ※ リンパ腫はLugano分類、婦人科領域はFIGO分類、その他適応するものはUICC分類第8版

⑧ 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)

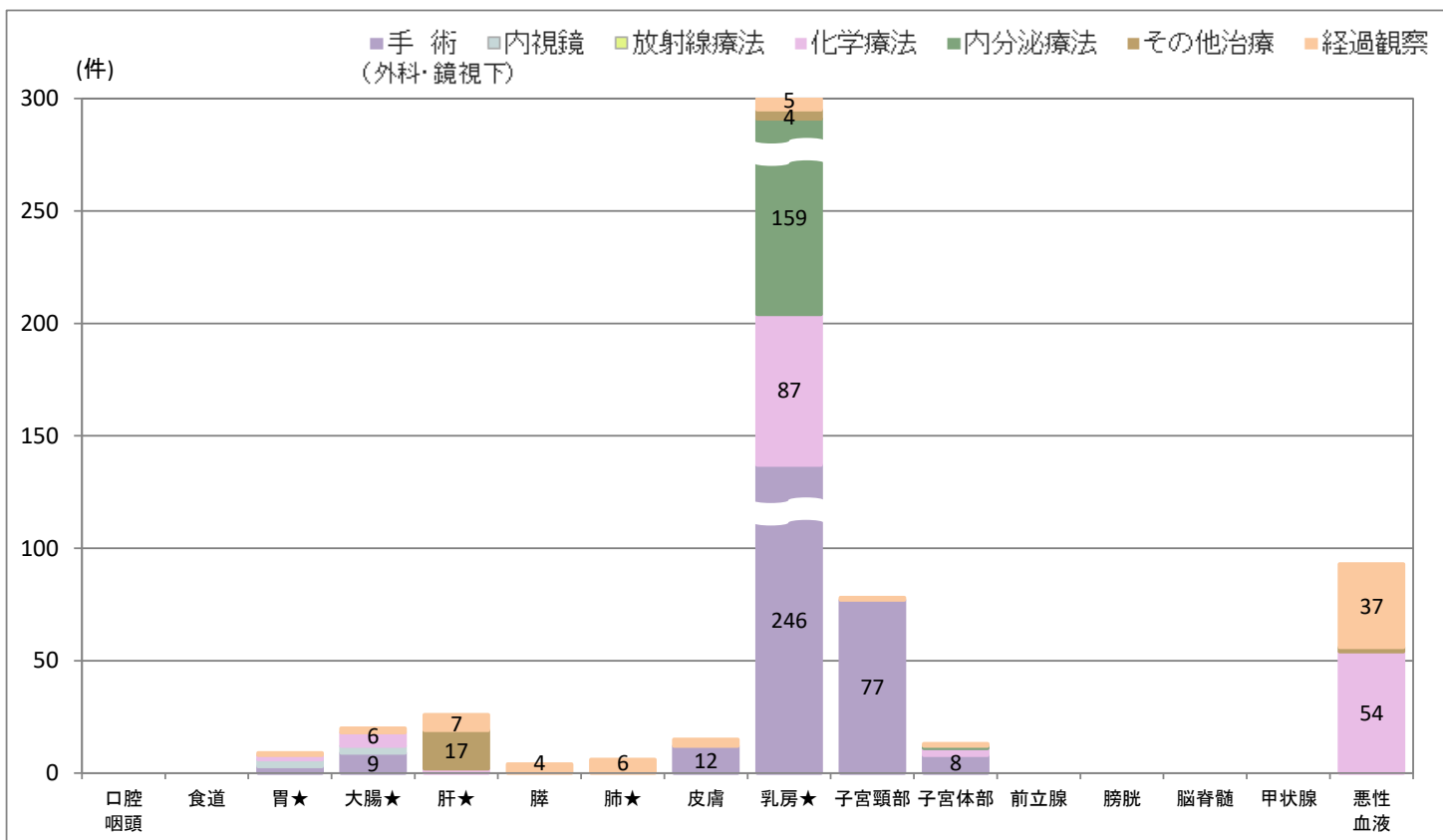
治療施設	件数
1初回治療せず	68
2初回治療開始	532
3初回治療継続	5
4初回治療終了後	98
8その他	
計	703



- ※ 治療施設2、3(初回治療開始+初回治療継続)として自施設で施行された治療のうち、「その他」以外の16部位を下記の主要部位別治療の内訳に集計
- ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
- ※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計
- ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療
- ※ 表右側の「外科、鏡視下、内視鏡的治療の結果」は、表左側の手術と内視鏡切除術による結果を%で表示したもの

⑨ 主要部位別治療の内訳

	(外科・鏡視下)	内視鏡	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他治療	経過観察	計	外科、鏡視下、内視鏡的治療の結果		
									遺残なし (原発巣切除)	遺残あり (原発巣残 転移巣のみ 切除など)	不明
口腔咽頭								0			
食道								0			
胃★	*	*		*			*	9	100.0%	0.0%	0.0%
大腸★	9	*		6			*	20	100.0%	0.0%	0.0%
肝★				*		17	7	26			
膵							4	4			
肺★							6	6			
皮膚	12						*	15	91.7%	8.3%	0.0%
乳房★	246			87	159	4	5	501	100.0%	0.0%	0.0%
子宮頸部	77						*	78	100.0%	0.0%	0.0%
子宮体部	8			*	*		*	13	100.0%	0.0%	0.0%
前立腺								0			
膀胱								0			
脳脊髄								0			
甲状腺								0			
悪性血液疾患				54		*	37	93			
計	355	6	0	154	160	23	67	765			



⑩ 5大部位(総合Stage別)の 主な治療

- ※ 初回治療+継続治療症例のみ集計
- ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
- ※ 分類はUICC8版に基づく
- ※ 分類のない症例や分類不明の症例は一部のみ掲載
- ※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計
- ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療のこと(経過観察は含まない)

